

渡島・檜山地方の気象

平成26年2月（2014年）

函館地方気象台

平成26年3月28日

◎ 気象概況

この期間の天気は、上旬から中旬までは冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪の降る日が多かったが、下旬は高気圧に覆われ晴れた日が続いた。

月平均気温は平年より低く、月降水量は平年並～平年より少なく、月間日照時間は平年より多かった。

【上旬】

1日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、のち曇った。2日は、低気圧の接近で曇りのち雨や雪が降った。3日は、低気圧を含む気圧の谷の影響により曇りで雨や雪の降った所があった。4日は、冬型の気圧配置により曇りで時々雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。5日～6日は、冬型の気圧配置が続き雪が降った。7日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。8日は、気圧の谷の影響で概ね曇った。9日は、発達中の低気圧の影響により曇りで雪の降った所があった。10日は、低気圧を含む気圧の谷の影響で曇りのち雪が降った。

【中旬】

11日は、気圧の谷の影響により曇りで時々晴れたが、雪の降った所もあった。12日は、高気圧に覆われ概ね晴れた。13日は、冬型の気圧配置で曇ったが、太平洋側では晴れた所があった。14日は、気圧の谷の影響により曇りで雪の降った所があった。15日は、発達中の低気圧の接近で曇りのち雪が降った。16日は、発達中の低気圧の影響で雪が降ったが、晴れた所もあった。17日～18日は、冬型の気圧配置が続き曇りで時々雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。19日は、冬型の気圧配置が続き雪で時々晴れた。20日は、冬型の気圧配置が続き曇りで雪の降った所があった。

【下旬】

21日は、冬型の気圧配置が続き曇りで時々雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。22日は、冬型の気圧配置は緩み概ね晴れたが、雪の降った所もあった。23日～25日は、高気圧に覆われ概ね晴れた。26日は、高気圧に覆われ晴れた。27日は、日本海から接近した前線の影響で晴れのち雨や雪が降った。28日は、前線の通過で雨や雪が降ったが、次第に高気圧に覆われのち晴れた。

気 温：各地点の月平均気温は $-4.8 \sim -1.0$ °Cで、平年差は $-1.6 \sim -0.7$ °C。
すべての観測点で平年より低かった。

降 水 量：各地点の月降水量は $4.0 \sim 104.0$ mmで、平年比は $11 \sim 91$ %。
函館市川汲・松前・江差では平年並で、その他の観測点では平年より少なかった。特に、八雲町八雲・北斗・せたな町瀬棚・上ノ国町石崎では平年よりかなり少なかった。

日照時間：各地点の月間日照時間は $69.7 \sim 153.9$ 時間で、平年比は $118 \sim 158$ %。
すべての観測点で平年より多かった。特に、八雲町八雲・函館市川汲・北斗・函館市美原・木古内・松前・今金・厚沢部町鶉では平年よりかなり多かった。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の統計値

	気温 (°C)		降水量		日照時間		降雪の深さ	月最深積雪
	月平均	平年差	月合計 (mm)	平年比 (%)	月合計 (時間)	平年比 (%)	月合計 (cm)	(cm)
函 館	-2.9	-0.8	29.5	50%	153.9	129%	44	43
江 差	-1.6	-1.1	48.5	82%	69.7	118%	52	22

(平年比・差は1981年から2010年までのデータで算出した平年値を用いて求めている。)

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の極値更新表

該当なし

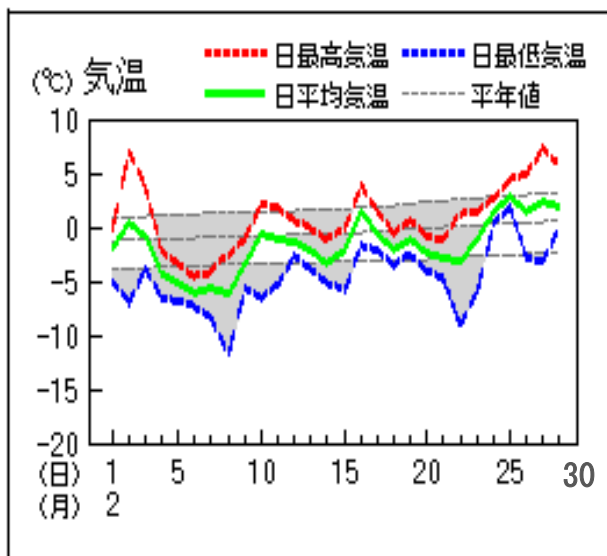
◎ 異常気象および気象災害発生状況

該当なし

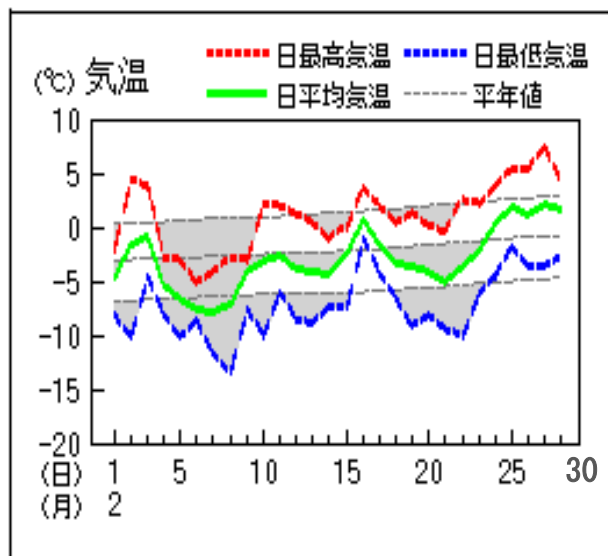
◎ 气象経過図（2月）

地上气象 气象経過図：2014年02月01日-2014年02月28日

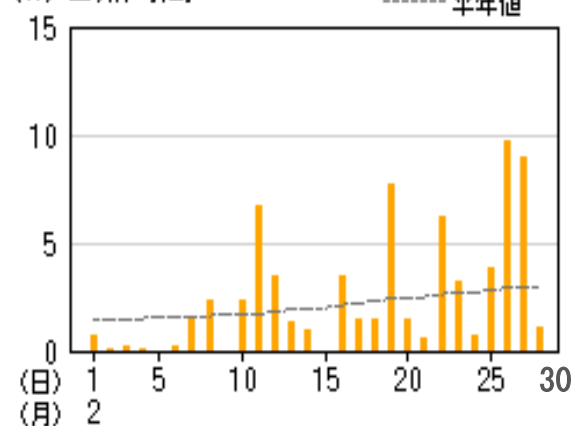
江差



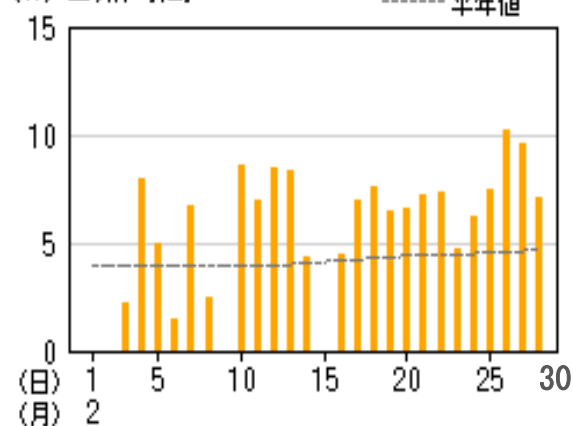
函館



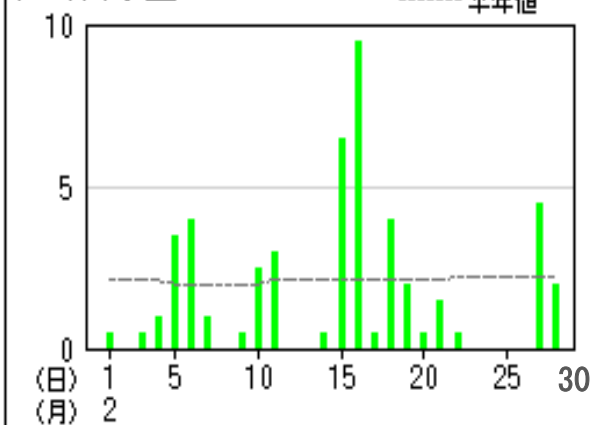
(h) 日照時間



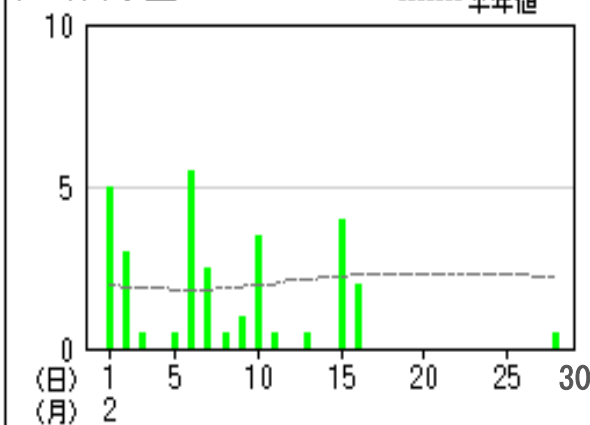
(h) 日照時間



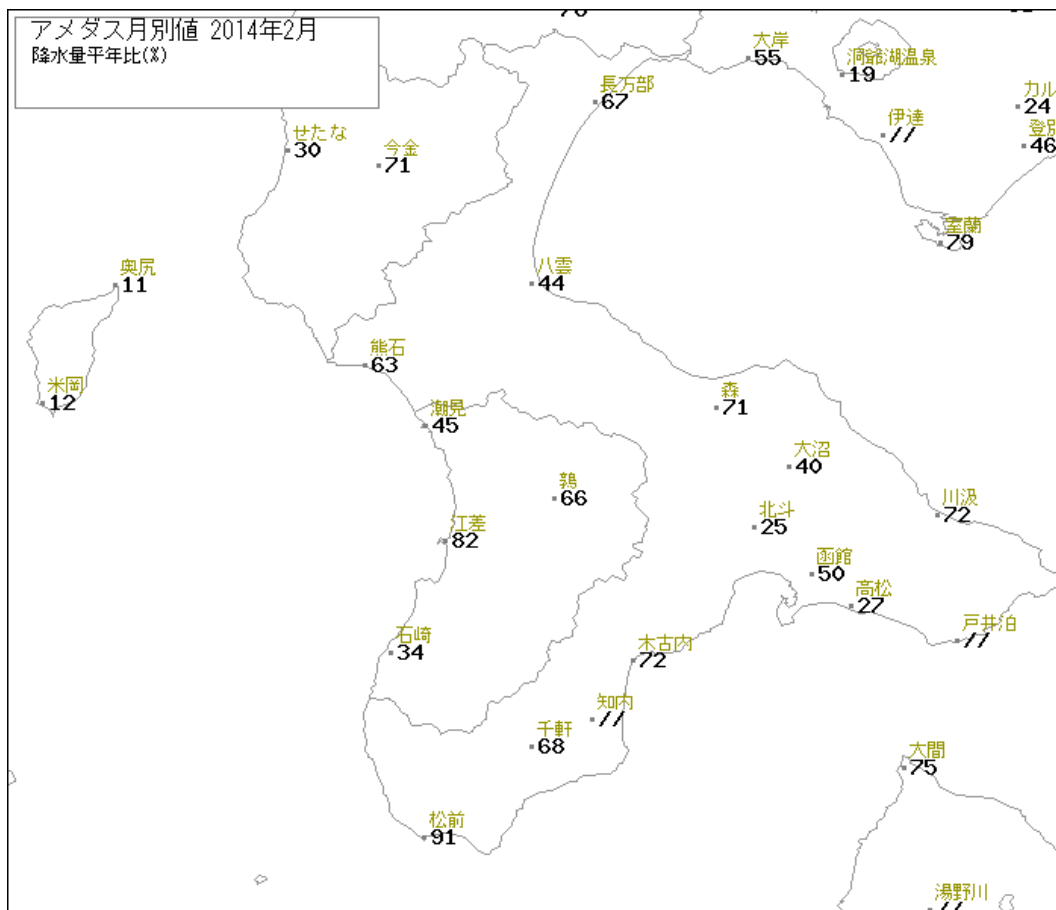
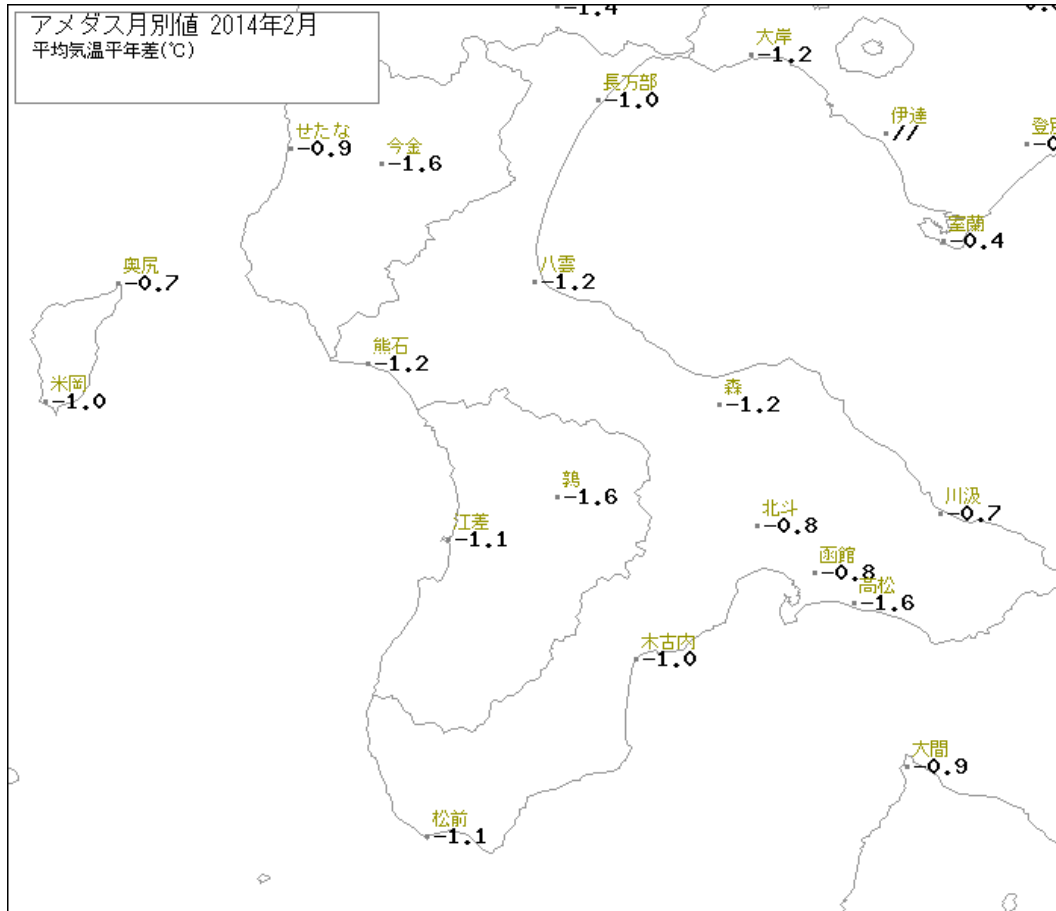
(mm) 降水量



(mm) 降水量



◎ 気象分布図（2月）



アメダス月別値 2014年2月
日照時間平年比(%)

